

KOCHI 2024 ROTARY 2025 CLUB SINCE 1937



週報



Weekly report 第3629回 2025年4月8日 2025年4月15日発行

● 会長挨拶

皆さん、こんにちは。表に出たら初夏のような暖かさで、軽い服装でも良かったなと思いがら来ました。本日は、テレビの画面で毎日のようにお会いしている方で、おしゃべりのプロがいらっしゃっています。どんなご体験があるか、楽しいエピソードやいろいろなお話を聞かせていただいて、私たちも勉強させていただきたいと思います。

本日は、臨時総会がありますので、皆さま、どうかよろしくお願いたします。



■ 本日のプログラム [4月15日]

ゲストスピーチ
香川経済同友会
四国新幹線導入推進特別委員会
委員長 長戸 正二氏
「四国新幹線の実現に向けて」

会 長	中 島 和 代
副 会 長	宮 田 速 雄
幹 事	入 交 英 太
副 幹 事	松 崎 郷 一 郎
会報責任者	岡 内 聡 典

● **ロータリーソング** 「それでこそロータリー」

● **臨時総会**

司会 本日、事前にご案内したとおり、臨時総会を開催いたします。先立ちまして、定足数の確認をします。本日の出席者数は52名、会員総数82名ですので、クラブ細則第4条第3項の、会員総数の3分の1以上の出席をいただいておりますので、規定により本総会は成立いたします。

続きまして、議長を選出させていただきます。クラブ細則第3条第1項に、会合の議長は会長が務めることと規定されていますので、中島会長、議長をよろしく申し上げます。



議長 それでは、臨時総会を始めたいと思います。議題内容はFAXでお送りしていますが、お持ちでない方もいらっしやるとは思いますけれども進めていきたいと思っております。

クラブ細則の内容について、3点の変更をお諮りするものです。

まず、第1号議案について、入交幹事より説明をお願いします。

幹事 クラブ細則第5条 入会金及び会費の変更について説明

議長 ご意見、ご質問のある方はお願いします。

では、第1号議案について、ご異義がなければ拍手をお願いします。

(承認の拍手)

ありがとうございました。それでは、第1号議案は承認といたします。

続きまして、第2号議案の説明を入交幹事からお願いします。

幹事 クラブ細則第11条会員選考の方法の第1節(3)委員会名変更について説明

議長 ご意見、ご質問のある方はお願いします。

では、第2号議案について、ご異義がなければ拍手をお願いします。

(承認の拍手)

ありがとうございました。それでは、第2号議案は承認といたします。

続きまして、第3号議案の説明を入交幹事からお願いします。

幹事 クラブ細則第11条会員選考の方法の第2節特別会員を名誉会員へ変更について説明

議長 ご意見、ご質問のある方はお願いします。

では、第3号議案について、ご異義がなければ拍手をお願いします。

(承認の拍手)

ありがとうございました。それでは、第3号議案は承認といたします。

以上で、臨時総会を終了いたします。ご協力ありがとうございました。



● 幹事報告

- ・4月のロータリーレートは1ドル150円です。
- ・ガバナー月信4月号と米山梅吉記念館よりの館報を回覧します。
- ・先週開催された理事会の議事録をボックスに入れてあります。

● 次年度への引き継ぎについて

昨日、新旧合同クラブ協議会の案内をしました。前回のクラブ協議会で、各委員長の皆さんに次年度委員長への引継書を作成し、次の委員長と幹事へ提出をお願いしました。単年度での交代で、引き継ぎが十分でない場合が多く、運営に困ることもありますので、ぜひご協力いただき、より発展的な活動につなげていきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

● ゲストスピーチ

心を素っぴんに!人生に彩りを

テレビ高知 エグゼクティブアドバイザー 和田 敦子 氏

私は土佐町上津川という山の中で育ちました。縁側のある昭和の雰囲気漂う母屋は今も上津川に残っていて、その横に父が復元した茅葺きの家は、今、民宿として2番目の兄が経営しています。



3人兄弟で2人の兄がいます。高校は、全寮制の千葉県麗澤高校、その後、関西大学を出て、1986年テレビ高知に入社しました。アナウンサーとして入社した後、ニュースデスクや報道部長、最後は局長代理、2023年、定年で退職。今はシニアの再雇用でテレビ高知の片隅にいます。

テレビ高知は1970年創業、開局55周年を迎えました。アナウンサーといっても、ローカルですから、毎日取材に行き、原稿を書いて、自分で読んでということで、昭和、平成、令和の三つの時代を過ごしました。入社当時はカメラとデッキは分離型で、番組タイトルなども黒い紙に白い文字を手書きで書いていました。今は、ネットなどで基礎知識を得てから取材に行きますが、当時は、取材先に事前に電話して、基礎知識を身につけてから行ってました。

私が入社3年目に、学芸高校修学旅行の上海での列車事故がありました。新人だった私は生徒の写真を取って来いと言われて、写真館や、飛び込みでお願いに行ったりしました。一番記憶に残っているのは98高知豪雨です。警報が出ていて会社に残っていると、空が明るくなるぐらいの異常な雷が鳴り、県都水没という映像は、言葉に表せない衝撃でした。

2011年の東日本大震災のときは、報道部長代行としてTBSの12階で開かれていた全国報道部長会に出席していました。そこで揺れが起きました。長い横揺れで、机を押さえていないと倒れてしまうような、この世の終わりかと覚悟

した覚えがあります。エレベータは止まってしまい、2階の放送センターまで階段で下りて、東北の部長さんにすぐにへりの手配をしたり、修羅場の現場を経験しました。

私たちは常に時間との戦いで、報道フロアでは秒単位の言葉が飛び交っています。ニュースも、モニターと時計を見て、同時に三つぐらいのことを考えながら読んでいました。キャリアが長くなればなるほど、一度間違ってしまうと取り消しがきかない、消しゴムが使えないという大きな責任を担っていることが分かって、新人の頃より放送が怖くなります。報道フロアの壁には「人の命を救う報道」という言葉を大きく掲げています。人の命、財産を守るのが報道の使命だと思います。私は30代後半からニュースデスクの仕事をしていましたが、この経験がなかったら、ひょっとしたら今の私はないかもしれません。

私は入社半年後ぐらいに立ってられないぐらいの腹痛に見舞われ、1回目の手術をしました。翌年も手術をして24歳のときに子宮を全摘しました。昭和の時代でしたから、女性は結婚して出産して、子育てというレールが根強く残っていて、夢が一瞬で崩れていくことを実感しました。宣告をされた日を私が私でなくなった日と位置づけて、挫折と絶望感、入社して間もないときでしたので焦りもありました。でも、私は立ち上がりました。

報道の仕事は毎日が新鮮で、いろんな所に取材に行き、いろんな人に会って、無我夢中で仕事をしているうちに、人の痛みや悲しみが少しずつ分かりようになり、私だったらこの試練を乗り越えていけると神様が私を選んでくれたんじゃないかと思えるようになりました。病気のことは、家族や少人数の人にしか言っていませんでしたが、カミングアウトをどうしてもしたくて、自分を知ってもらうために、少しずつ周りの人に病気のことを伝えるようになりました。

もう一つ、私を救ってくれたのが音楽です。10年ぐらい前からバンド活動を始めています。当初はカバー曲でしたが、オリジナル曲も十数曲持っていて、2023年の還暦のときには、ベイファイブスクエアというホールで300人のお客

さんを前にライブができました。「還暦・感謝・感動」という3Kが生まれて、本当に幸せでした。こんな景色が見られるんだと。

私は人や音楽と出合って、長くて暗いトンネルから抜け出すことができました。すると、もっと欲が出てきて、生きた証を残したいと思うようになりました。その第1弾はCDです。オリジナルのCDを2枚出しています。そして、第2弾が「素っぴん」というエッセイです。昔から文章を書くのは好きでしたし、報道時代には毎日原稿を書いていたので、いつか本を出したいと思っていました。リーブル出版さんとの出会いがあって出版でき、金高堂さんにも置いていただき、何とサイン会まで開催して、金高堂さんで週間ランキング1位をいただきました。

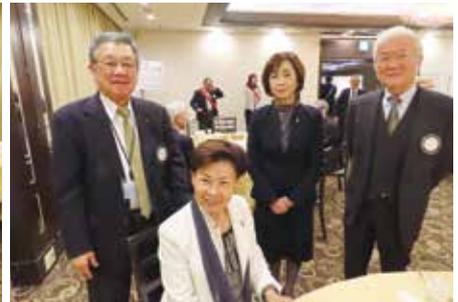
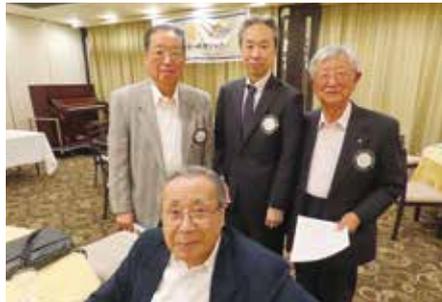
「素っぴん」で伝えたかったことは、運命は変えられるということです。心の持ち方を変えれば人生は開けてくることを私は病気から学びました。心が変われば、行動が変わる。行動が変われば習慣が変わる。習慣が変わると人格が変わる。人格が変わると運命が変わります。

私も本当に自暴自棄になって、荒れた生活をしていたことがありましたが、今は少し人格が変わって、まさしく運命が変わったと思います。生きていると思わぬ窮地に立たされたり、絶望のどん底に落とされたり、立ち直れないくらいの出来事が起こったりします。でも、自分の身に起こる全てに興味があるんだと思います。人は誰も使命を持って生かされていることを実感しています。私は長い間のコンプレックスから抜け出して、こうして皆さんに伝える、表現して伝えていくことが、私の使命なんじゃないかなと、最近思います。

今、私はトーク番組を担当していますが、ゲストの魅力を引き出すためには、ゲストに興味を持つこと。私の心を素っぴんにして、打ち合わせのときからゲストの懐に入る。そうじゃないと、いいトークは生まれません。ゲストには1人の人間として接して、本番5分前、リラックスした雰囲気を作り出すこと。さらに、私は、放送が終わってもゲストの方とはつ

ながっていたと考えています。人とつながる、人との出会いがこの番組の財産です。

非日常の時間を大切に。人との出会いを大切に。自分で限界を決めない。利己心を捨てる。夢は叶えるもの。これは、私が勝手に考えた人生に彩りを添えるための5カ条です。また、「目標」は私にとっては人生一番のごちそうでメインディッシュです。これがなかったら生きていけません。挑戦を辞めたときからが老後だと思っています。これからも挑戦は続けていきます。





◇ 例 会 変 更 ◇

高知西RC 4月18日 休会(三)	高知南RC 4月24日 休会(阪)
高知北RC 4月28日 休会(三)	高知東RC 4月30日 休会(阪)
高知中央RC 5月 1日 休会(城)	高知西RC 5月 2日 休会(三)
高知中央RC 5月 8日 休会(城)	高知西RC 5月 9日 休会(三)
高知RC 5月27日 休会(三)	高知中央RC 5月29日 職場例会(城)

※例会場ホテル：(三)…三翠園 (城)…城西館 (阪)…ザ クラウンパレス新阪急高知 (高)…高知プリンスホテル

 **ニコニコ箱** 【敬称略】

- 岡内 聡典 登録していたミルクボランティアの4匹の子猫が我が家にきました。猫たちの健やかな成長を祈り、ニコニコします。
- 古谷 純代 先週は、主人の誕生日にお花の手配をいただきありがとうございました。みずみずしいアレカヤシは主人日く、心を癒やしてくれる・・・と、大変喜んでおり、お礼を込めてニコニコします。
- 中村 裕司 先週は結婚記念日をお祝いいただきありがとうございました。今日、4月8日が47年目の結婚記念日にあたり、今朝、妻に「おめでとう」と言ったら「長いわね。私は我慢強い」と返されました。

◇ 出 席 率 ◇

	総数	出席	欠席	メイキャップ	出席率
4月 8日	(-3)82	52	23	4	70%
3月25日	(-6)83	52	10	15	87%

● 累計額 [4月8日現在]

ニコニコ箱	741,350円	ロータリー <small>さんさん</small> 燦燦基金	167,234円	ポリオ募金	396,900円
-------	----------	--------------------------------	----------	-------	----------

■ 次週のプログラム [4月22日]

ゲストスピーチ
 株式会社IH
 戦略技術統括本部 戦略技術プロジェクト部
 主幹 松野 伸介氏
 「IHから嶺北へ 防災と水循環」

創 立 昭和12年10月
 例 会 日 火曜日 12:30~13:30
 例 会 場 三翠園ホテル TEL(822)0131
 事 務 局 高知市本町3丁目3-39 高知放送南館8階
 TEL(824)8660 FAX(824)2529
 E-mail shinairc@joy.ocn.ne.jp
 HPアドレス <http://www.221.ne.jp/kochirc/>